



まど



☆よく考え進んで学ぶ子
☆心豊かで思いやりのある子
☆健康でたくましい子

令和6年4月26日 発行

今年度の学校経営について

校長 得能 敏宏

学校の教育活動を進めていくにあたって、「グランドデザイン」を作成しております。グランドデザインとは、学校の教育理念や果たすべき役割を描いた全体構想を図にしたものです。別紙及び本校ホームページの「教育目標・学校経営」→「令和6年度東野幌小学校グランドデザイン」に掲載されておりますので、ご参照いただきたいと思います。

このグランドデザインでは、本校の教育目標「未来に向かい自立・協働・創造を実現できる児童の育成」が掲げられ、「知・徳・体」の調和のとれた子どもの育成を目指すために、「よく考え進んで学ぶ子（知）」「心豊かで思いやりのある子（徳）」「健康でたくましい子（体）」を謳っています。

この教育目標実現に向けての土台となる「目指す教師像」「目指す学校像」の設定、併せて今年度の教育活動を推進していく重点教育目標「子どもに寄り添い、認め合う学校 ～レジリエンスを高め、自分の考えを表現できる子の育成～」を受けて、本校が「目指す子ども像」を設定しております。この「目指す子ども像」が現行学習指導要領で掲げられている本校の「育成すべき資質・能力」となっています。

現行学習指導要領における「育成すべき資質・能力」の3つの柱（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」）と本校教育目標で謳っている知・徳・体をマトリックス表にして、「目指す子ども像（育成すべき資質・能力）」を提示しています。別紙グランドデザインに掲載しておりますのでご参照ください。

「目指す子ども像（育成すべき資質・能力）」を実現していく上で、今年度は重点教育目標「子どもに寄り添い、認め合う学校 ～レジリエンスを高め、自分の考えを表現できる子の育成～」を掲げ、教師の教育的愛情にもとづく親和的な学級づくりを進めていきます。子どもに寄り添い、「わかった、できた」という喜びや充実感をもたせながら、子どもたちの力を伸ばしていけるよう、努めていきます。そのためにも、子ども一人一人を大切にする「支持的風土」を学級、学年、そして学校全体で醸成していくことができるよう、毎日の授業を通じて話し方や聞き方を伸ばすなど、目的意識をもった指導を心がけていきます。

また、テーマの副題に「レジリエンスを高め、自分の考えを表現できる子の育成」を掲げております。先行き不透明で、将来の予測が困難な時代、つまり「正解」のないと言われる時代を見据え、次代を担う子どもたちがたくましく、しなやかに生きていく上で、次の2点が求められると考えます。

- 多様な他者との「対話」等を通じた協働を通じて、自らの考えを表現するとともに、相手の考えを理解及び比較しながら「納得解」や「最適解」を生み出す力を育成していくことが大切と考えます。
- レジリエンス（逆境から立ち直る「回復力」のこと）を高めることによって、逆境に陥ってもしなやかに立ち上がり、元に戻ろうとする力が養われ、「折れない心」をもってたくましく生き抜くことが可能になると考えます。

日々の教育活動を通じて、対話的な学びを充実させるとともに、レジリエンスを高める取組、特に自己肯定感を高める取組を進めていきます。保護者の皆様、地域の皆様には、本校グランドデザインの内容に関しましてのご理解をいただき、ご家庭や地域の中でも、折をみて、「目指す子ども像（育成すべき資質・能力）」に関わり、ご指導の機会を設けていただけると幸いです。

今年度も本校の教育活動に対する保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

日	曜	5月行事予定	給食	心の糧
1	水	個人懇談 5時間授業 内科検診(4年)	○	
2	木	会議日 交通安全教室	○	
3	金	憲法記念日		
4	土	みどりの日		
5	日	こどもの日		
6	月	振替休日		
7	火	児童委員会 教育実習~6/1 スクールカウンセラー来校	○	○
8	水	校外班集体会・集団下校	○	
9	木	図書指導(1年) 5時間授業	○	
10	金	内科検診(1・3年)	○	○
11	土			
12	日			
13	月	実行委員会	○	
14	火	避難訓練 耳鼻科健診(3年希望者)	○	○
15	水	内科検診(2年つ) 諸費口座振替日 会議日 5時間授業 尿検査1次 会議日	○	
16	木	5年参観日 租税教室(6年) 資源回収日(最終) 心臓検診(1年希望者)	○	
17	金	避難訓練予備日	○	○
18	土			
19	日			
20	月	(運)特別時間割開始 実行委員会	○	
21	火		○	○
22	水	内科検診(5・6年) 会議日	○	
23	木	(運)全体練習① 戸外清掃	○	
24	金	諸費口座再振替日	○	○
25	土			
26	日			
27	月	(運)全体練習② 実行委員会	○	
28	火	実行委員会(昼)	○	○
29	水	(運)全体練習③ 会議日 ふくろうの日 眼科検診(4年希望者)	○	
30	木	実行委員会(昼)	○	
31	金	運動会前日準備(5時間授業) 実行委員会	○	○

PTA資源回収は、5/16(木)【最終】です。
今までのご協力ありがとうございました。

～転入職員ご挨拶～

この度、ご縁があり、東野幌小学校で勤務することとなりました。児童のみなさんが楽しく安心して過ごせるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしく申し上げます。

この度、お世話になることになったと申します。江別市での勤務は初めてです。早く学校に慣れて、児童のみなさんと一緒に大切なことを楽しく深く学びたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

この度、ご縁がありって学習支援員として東野幌小で勤務することになりました。8年ぶりに教育現場に復帰しました。ここ数年で様変わりした学校教育に驚いています。精一杯頑張りますのでよろしく願いいたします。

『ベルの会』



昨年度のベルマーク収集により、「ドッジビー」を12個購入することができました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

全校参観日・個人懇談

4月20日(土)に、全校参観日とPTA総会を行いました。たくさんの方に学校の様子をみていただくことができました。また体育館で実施したPTA総会にもたくさんの方に出席いただきました。承認いただいた議案に基づき、今年度の活動が本格的にスタートします。よろしく願いいたします。

23日(火)からは個人懇談を実施しました。学級編制が行われた学年や担任が変わった学級もありますので、個人懇談は保護者の皆様とコミュニケーションをとることができる貴重な場として捉えています。東野幌小学校では今後も保護者のみなさまと直接お話をする機会を大切にしていきます。参観日や個人懇談以外においても担任やその他の先生と相談することはできますので、いつでもお問い合わせください。



児童の実態
保護者や地域の願い
教職員の願い

東野幌小
学校運営委員会
(東野幌 CS)

令和6年度 江別市立東野幌小学校 グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領
北海道教育推進計画
石狩管内教育推進計画
江別市民憲章
江別市教育目標
江別市教育大綱
江別市学校教育基本計画

【学校教育目標】

未来に向かい 自立・協働・創造を実現できる児童の育成

○よく考え進んで学ぶ子 ○心豊かで思いやりのある子 ○健康でたくましい子

【目指す学校像】

- 子どもの成長を願い、学校・家庭・地域が協働する学校
- 子どもたちが生き生きと学習、活動する学校
- 保護者、地域の人から信頼される学校
- 教職員が意欲と向上心を持って勤務できる学校

【目指す教師像】

- 同じ目標をめざし協議する教師
- 研究と修養に努め、学び続ける教師
- 子どもの思いを大切にできる豊かな人間味のある教師
- 保護者、地域から信頼される心豊かな教師

【目指す子ども像】 (育成すべき資質・能力)	よく考え進んで学ぶ子	心豊かで思いやりのある子	健康でたくましい子
知識・技能	学習規律やノートの書き方、一人一台端末の活用方法を身につけ、学習を進める力	時と場をわきまえて、礼儀正しくすることができる力	安全の基本的習慣を身につけ、みんなに働きかける安全な生活ができる力
思考力・判断力・表現力	自分の考えや感じたことを工夫して表現し、伝え合うことができる力	自分の生活が多くの人々の支えで成り立っていることに感謝し、それに応えることができる力	健康や食に関心を持ち、自分やみんなが健康な生活を送る工夫をすることができる力
学びに向かう力・人間性等	目標を立て、挫けずに努力してやり抜くことができる力	友だちと互いに信頼し、学び合って研鑽を深め、人間関係を築くことができる力	身体をきたえるために、自信を持って運動を続けることができる力

【野幌中学校区小中一貫教育 目指す子ども像】 夢に向かい 行動する子 ～夢や目標を持ち、未来へと向かう十五の春の姿を目指して～

【学校経営の基本方針】

- 教職員の協働体制をもとに、組織力を活かした安全・安心な学校づくりに努める。
- 子どもが安心して楽しく学校生活を送り、自分の良さを主体的に発揮し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成に努める。
- 家庭・地域との連携を大切に、信頼される学校づくりに努める。
- 小中一貫教育を推進し、系統的で相乗的・補完的な指導に努める。

【今年度の経営の重点教育目標】

「子どもに寄り添い、認め合う学校 ～レジリエンスを高め、自分の考えを表現できる子の育成～」

【学校経営の基本方針具現化に向けて】

観 点	具 体 的 方 針
(1) 学校づくり	○「学びの土台」づくりの充実 ・親和的な学級づくり ・特別支援教育の充実 ・チーム東野幌の協働体制の充実 ・研修による教員の資質向上 ○安全・安心への意識づくり ・組織的な生徒指導対応 ・命を守る教育 ・校舎の施設・設備の点検・対策 ○いじめ対応・不登校支援 ○情報モラル教育 ○新型コロナ・インフルエンザ等対策 ○働き方改革の推進 ○教職員のコンプライアンス
(2) 確かな学力の育成	○授業づくり（「授業改革」を目指して） ・個別最適な学びと協働的な学び ・表現力を高める授業づくり ・ICTの日常的な有効活用 ○高学年の教科担任制及び全学年の交換授業の推進 ○個別家庭学習の工夫 ○基礎基本の定着と対話を重視した実践（東野小スタイルの充実、練習の積み重ねを通じた対話的な学びの充実） ○支援員等との協働体制
(3) 豊かな心の育成	○挨拶や思いやり、言葉遣いを育み、社会性を高める取組 ・ひびきあい運動 ・PTAの行事や活動、ふくろうの会を通しての地域住民との関わり ○個に寄り添った指導支援 ○道徳教育の充実 ○読書活動の推進 ○レジリエンスを高める取組
(4) 健やかな体の育成	○体力づくりの推進 ・体育科授業の充実 ・新体力テストの活用 ・中休み、昼休みを利用した体力トレーニングの取組 ○健康な身体づくり ・食に関する指導 ・基本的生活習慣定着に向けた取組
(5) 家庭・地域との連携	○各種便り、HP、一斉配信メール等を活用した学校情報の発信と充実 ○家庭への連絡、家庭訪問、保護者相談会の充実 ○緊急時を想定した引き渡し訓練の取組 ○地域との情報共有の場の充実（地域保全に関わる担当者会議、ふくろうの会通信） ○学校運営委員会との連携（コミュニティ・スクールの充実） ○地域行事への協力
(6) 小中一貫教育の推進	○「江別市小中学校教科系統表」を基にした指導実践 ○「学習・生活のスタンダード」に基づく一貫した指導 ○部活動体験や中学校登校体験、中学校吹奏楽部出前演奏等における補完的な指導 ○中学校区の情報交流及び各部会提案の取組の充実 ○各校の全校研参加を通して中学校区のめざす子どもの姿の確認 ○キャリア教育 ○幼保こ小連携の推進